



□■□ 事故防止メルマガ「Think」

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// INDEX //

1. 6月後半の管理ごよみ
2. 事故ゼロへのアプローチ—車の死角を意識して運転しよう
3. 交通事故と企業の責任（5）
4. 今日の朝礼話題
5. 安全週間のおすすめ教材のご案内

// //

※新発売『DVD—まさか自分が飲酒運転をするなんて』
弊社WEBサイトで試写していただけます！
<http://goo.gl/0Rpp2>

☆☆☆*.....*.....*6月後半の管理ごよみ*.....*.....☆☆☆

- ◆1日（土）～30日（日）
—全国安全週間準備期間
—不正改造車を排除する運動強化月間
—環境月間
- ◆21日（金）
—夏至
- ◆21日（金）～23日（日）
—第49回日本交通科学協議会総会・学術講演会

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】
<http://www.think-sp.com/2013/05/10/kongetsu-untentkanri13-6/>

■事故ゼロへのアプローチ

『車の死角を意識して運転しよう』

運転で怖いのは「死角」の存在です。死角には道路構造による死角や他車のつくる死角などいろいろな要素がありますが、自分の車にも、乗ってしまうと見えなくなる死角があります。

今回は自車のつくる死角の危険と事故防止策をまとめました。

【続きを読む↓】
<http://www.think-sp.com/2013/05/31/jikozero-shikaku1/>

■交通事故と企業の責任（5）

前回は、運転者の事故で会社代表について運転者に対する監督指導を怠ったとする主張は認めなかった事例でした。
今回は、勤務終了後に開催したミーティング後の飲酒運転事故について、会社の責任を認めなかった事例を紹介します。

『勤務終了後の飲酒運転事故について、会社の損害賠償責任を認めず』

美容室のチーフとして勤務するAは、勤務終了後に他店舗のチーフ3名とともに、勤務終了後にミーティングを行い、終了後に居酒屋に向い飲食をしました。

当日、原付バイクで出勤していたAは、帰宅途中に、道路を横断してきた歩行者B（男性・59歳）に気づくのが遅れて衝突し、重傷を負わせました。

被害者Bは、ミーティングは会社の公式行事の一環として行われたものであり、酒気帯び運転をする可能性が高いことを十分に認識していたなどとして、Aの勤務会社Cに対して損害賠償を請求しました。

しかし、裁判所は勤務会社Cに対する損害賠償責任については、次のように述べて認めませんでした。

1・会社主催のミーティングではなかった

「勤務会社Cでは、売り上げに対する反省会などを行う店長会議を月1回行っているが、この会議には代表者や全体のフロアマネージャー、各店舗の店長、チーフの総勢10名が出席していた。これに対して、今回のミーティングは有志が集まって行ったものであり、会社にも報告していなかった」

2・マイカー通勤は許可しておらず電車の通勤手当を支給していた

「また、マイカー通勤は許可制にしていたが、実際には事故等を避けるために許可をしていなかった。Aにもマイカー通勤を許可しておらず、電車による通勤手当を支給していた」

「上述のように、会社はAにマイカー通勤を認めておらず、当日原付バイクで通勤したことも知らなかった以上、飲酒運転をしないように指導すべき注意義務が会社にあったとは認めがたい」

（東京地裁 平成21年8月26日判決）

●交通安全ビデオ新発売

DVD「まさか自分が飲酒運転をするなんて」

※仕様 DVD（字幕選択式）／カラー／約17分

※価格 15,750円（消費税込・送料実費）

故意に飲酒運転をする人は、ほとんどいないでしょうが、前夜に飲んだ酒気残りなど、知らず知らずのうちに陥ってしまうのが飲酒運転の怖さです。

本作は酒気残りの危険を川崎医療福祉大学の金光義弘先生の解説をもとに、CGやアニメでわかりやすく理解することができる飲酒運転防止教育用ビデオです。

【↓シンク出版WEBサイトにて試写していただけます】

<http://goo.gl/ORpp2>

■今日の朝礼話題

『どんな事故パターンが多いか知っていますか？』

今日は起こりやすい交通事故パターンについてお話しします。事故形態の3大パターンといえば、以下の3つです。

1位 追突事故（人身事故の34.8%）

2位 出会い頭事故（" 25.3%）

3位 右左折時衝突 (" 13.0%)

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2013/05/31/tw-patterns-of-road-accidents/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける「今日の朝礼話題」を毎日更新しています。

■安全週間のおすすめ教材のご案内

7月1日～7日までは、全国安全週間です。平成25年の全国安全週間スロガンは、「高めよう 一人ひとりの安全意識 みんなの力でゼロ災害」です。今月は安全週間に向けての準備月間となっています。シンク出版では、交通事故防止の教育教材を数多く取り揃えておりますので、ぜひご活用ください。

●教育用冊子

『フォークリフトオペレーターのための安全運転読本』

※仕様 B5判/16ページ/カラー刷

※価格 147円(消費税込・送料実費)

フォークリフト乗車中に発生した事故事例を6場面取り上げ、それぞれの事故原因の分析、オペレーターが陥りやすい落とし穴、危険回避のポイントをイラストと写真を中心に解説しています。

資格取得後のフォークリフトオペレーター教育に最適です。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/RzVfs>

●教育用冊子

『軽く考えていませんか？自転車事故！』

※仕様 B5判/16ページ/カラー刷

※価格 147円(消費税込・送料実費)

本書は、自転車と自動車との代表的な事故事例を6つ取り上げており、事例ごとにドライバー、自転車利用者双方にどのような過失があったかを考え、どのような不安全行動が事故に結びついたかを理解することができる、ドライバー、自転車利用者双方の教育に活用できる教育用教材です。

【↓詳しくはこちら】

<http://goo.gl/FVJ2S>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成25年6月3日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901
TEL 06-6809-1989/FAX 06-6809-1984
Eメール mail@think-sp.com
URL <http://www.think-sp.com/>

